



四万十リバーフェスタ2017が開催されました

4月23日、昭和ふるさと交流センターにおいて四万十川かわびらきイベント“四万十リバーフェスタ2017”が開催されました。

漁協関係者や四万十川財団、観光協会などによる安全祈願神事のあと、子どもたちによる鮎の放流、水風船キャッチ・宝探し・ランニングバイク・トランポリンなどのレクリエーション、餅投げなどが行われ、会場は多くの来場者でにぎわいました。

また、昨年は河川増水の影響で実施できなかったラフティングとカヌーの体験も行われ、好天の下、大人から子どもまで多くの方が楽しんでいました。



よってこい四万十が開催されました

5月3日、十川のこいのぼり公園において“第17回よってこい四万十”が開催されました。

今年も、上空を約500匹のこいのぼりが舞う中、パークラフト、新聞バッグづくり、エアートランポリン、ゆとりの森見学バスの運行、あめご釣りなどが行われ、ゴールデンウィークということもあり、多くの県外客も来場していました。

また、会場内には町内外から20店の飲食物などの出店もあり、終日多くの来場者でにぎわいました。



複数の集落営農組織で構成された農業法人「一般社団法人 四万十農産」が設立されました

4月27日、集落営農組織が複数集まった農業法人「一般社団法人 四万十農産」が影野地区に設立されました。

この新しい法人設立の目的は、仁井田集落活動センター「仁井田のりん家」の農業支援部会において、今後の地域の農業を支え、農地を守る仕組みを約1年半にわたり協議を行い、集落営農組織の広域連携の体制づくりを目指したものです。

具体的には、営農運営のサポート、ライスセンターの運営、機械・施設の共同利用化などの地域農業を支える部門と、農産物の生産などの稼ぐ部門とで構成された、中山間農業複合経営拠点の整備に取り組みます。

今回、法人設立に向けて、4月19日に設立総会が開催され、代表理事には浜田好清氏が承認されました。

4月30日には地元および関係機関を含め約70名が参加し、「仁井田のりん家」の地域の台所部会のおもてなし料理を囲み、設立祝賀会が盛大に開催されました。

「(一社)四万十農産」は、現在影野小学校区内4つの集落営農組織(法人含)が参加しており、集落営農組織が複数集まった法人は、県内では初めてとなります。



高知ユナイテッドSC四万十町後援会発足!!

「高知から本気でJリーグ!」を合言葉に、高知県のクラブチームとして活動している高知ユナイテッドSCを支援しようと、5月10日に町民有志による四万十町後援会(会長 山本勝大)が発足しました。

高知ユナイテッドSCと四万十町は、平成26年3月からこれまで、サッカー教室をはじめ、町内小学生と田植えを行うなど交流を続けており、今後は町特産の「食」の提供や試合の応援などでJFL昇格の後押しをしていきます。

